

本日〈6月30日〉のプログラム

年度末夜間例会



花摘む娘・花菖蒲

司 会

加野 亮一 副幹事

点 鐘

赤堀伽寿一 会長

斉 唱

「手に手つないで」
ソングリーダー 角野 弘幸 会員

四つのテスト

中野 真理 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介

久保田耕二 様 (神奈川RC 会長)
吉村真由美 様 (神奈川RC 幹事)
川邊 拓巳 様 (例会見学者)

ビジター紹介

高田 修 様 (東京バリアフリーマインドRC)
増田 敏雄 様 (川崎マリンRC)
佐々木力也 様 (沼津北RC)
小原 秀樹 様 (長泉RC)

特別行事

◆神奈川RC表敬訪問



神奈川RC 会長 久保田耕二様、幹事 吉村真由美様

2022-2023年度 RI会長 ジェニファー・ジョーンズ



IMAGINE ROTARY

第2590地区 ガバナー 志村 雄治

会 長	赤 堀 伽寿一	会 計	長 野 毅
会長エレクト	田 中 龍太郎	副 会 計	渡 邊 淳
副 会 長	金 森 欣 一	S A A	西 山 潔
副 会 長	伊 東 英 紀	副 S A A	植 田 清 司
幹 事	馬 場 佳 子	副 S A A	加 藤 仁 昭
副 幹 事	加 野 亮 一	クラブ会報	中 野 真 理

例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
例会場 崎陽軒本店
URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

事務局 〒241-0014
横浜市旭区市沢町 772-8
TEL: 045-442-7131 FAX: 045-442-7978
創立記念日 昭和51年5月29日

結婚記念日祝

伊東 英紀 会員 (6月24日)



神奈川RC 吉村真由美様 赤堀会長、馬場幹事、神奈川東ロータリークラブの皆様、一年間大変お世話になりました。次年度も引き続きよろしくお願ひ致します。

川崎大師RC 秦 琢二様 最終例会に出席できず、すみませんでした。これからもよろしくお願ひ致します。

川崎マリーナRC 増田敏雄様 本日は赤堀会長年度ホームクラブ最終例会に、先日札幌で一緒した、高田修さん、小原秀樹さんとお伺いしました。一昨年のコロナ発症時には、皆様にご迷惑とご心配をお掛けしましたが、お陰様ですっかり元気になりました。肺年齢は90歳ですが、ゴルフを続けてプレーしても大丈夫ですのでお誘ひ下さい。赤堀会長には川崎マリーナRCのご来訪や友好クラブ富津シティRCのイベント交流でもお世話になりました。今後とも、よろしくご厚誼のほどお願ひ致します。

会長報告

赤堀伽寿一 会長

- ・バナー交換・・・沼津北RC、長泉RC



伊東英紀君 結婚祝い、ありがとうございます。

赤堀伽寿一君 ①久保田会長、吉村幹事、一年間お世話になりました。②河邊さん、ようこそ。長泉RCの小原様、沼津北RC 佐々木様、東京バリアフリーマインドRC 高田様、川崎マリーナRC 増田様、ようこそ！ゆっくりして下さい。

青柳 紀君 年末調整です。

月山 勇君 先週のグルメ会、Yuki&Kano&Daisukeさんにはお世話になりました。また、青柳さん、送迎ありがとうございました。

河野明光君 東京バリアフリーマインドロータリークラブ 高田さん、お久しぶりです。

山田正憲君 久保田会長、吉村幹事、ようこそいらっしゃいました。高田さん、お久しぶりです。

植田清司君 高田さん、お久しぶりです。どうぞごゆっくりして行って下さい。

小山市康君 ①高田さん、ようこそいらっしゃいました。増田さん、小原さん、河邊さん、佐々木さん、お楽しみ下さい。②久保田会長、吉村幹事、一年間お世話になりました。③秦様、次年度もよろしくお願ひします。

馬場佳子さん ①神奈川RC 久保田会長、吉村幹事、ようこそいらっしゃいました。②河邊様、ごゆっくりお過ごし下さい。

友添辰哉君 赤堀会長、馬場幹事、理事・役員の皆様、お疲れ様でした。

加野亮一君 グルメ会参加の皆様、ありがとうございました。

岡部雄一郎君 赤堀会長、馬場幹事、一年間お疲れ様でした！！

北村大輔君 先日のグルメ会では、お店を使って頂き、ありがとうございました。

西山 潔君 崎陽軒の大友さん、田島さん、スタッフの皆様、一年間ありがとうございました。

臨時理事会報告

- ・地区より2025-26年度のガバナーノミニー・デジグネート告知確定宣言が来ております。当地区指名委員会は、2025-26年度ガバナーノミニー・デジグネート候補者として、川崎北RCより推薦のありました大塚正一（おおつかしょういち）氏を指名。他に候補者の推薦がないので、告知と同時に6月19日付にて大塚氏が2025-26年度ガバナーノミニー・デジグネートに確定したことを宣言されました。

幹事報告

馬場 佳子 幹事

- ・本日、例会終了後、クラブ協議会を開催致します。出席義務者の方は、宜しくお願ひ致します。
- ・次週年度末夜間例会は横浜ベイコート倶楽部にて開催致します。点鐘 18時です。よろしくお願ひ致します。
- ・第18回インターアクトサマーミーティング開催のご案内が来ておりますので回覧致します。

スマイルボックス

西山 潔 SAA

神奈川RC 久保田耕二様 赤堀会長、馬場幹事をはじめとする神奈川東RCの皆様、一年間大変お世話になりました。

6月23日	18件	67,000円
本年度累計		1,930,947円
年度目標進捗状況		-14%

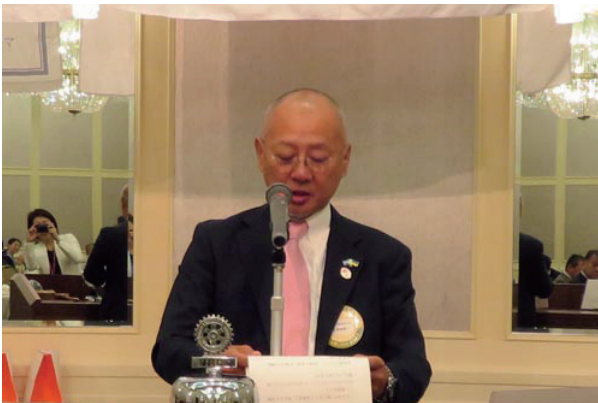
出席報告

渡邊 淳 出席委員

会員総数	49名	(30+19)名	
出席会員数	37名	(24+13)名	
出席率	86.05%		
ゲスト	3名	ビジター	4名
前回補正後	91.49%	前々回補正後	86.96%

年度末挨拶

◆会長 赤堀伽寿一



本年の会長をさせて頂きました赤堀伽寿一です。

本年のスタートは新型コロナウイルスがまだ完全に収束されていない状況で始まり、例会場も新しく崎陽軒本店に移り、バタバタしながら一年間でした。この3年で、様々なことが変化し、何もかもが新しく様変わりし、時代の変化に対応していかなければいけない時期だったと思います。

本年のテーマ「改革と変革」を掲げて活動してきました。世の中も含め皆様の生活等も3年前とは様変わりし、地元地域の方々がこの時代に何を求め何に期待し、生きていく上で何が必要か、高齢者や子供たち、障害を抱えた方々の為に我がクラブが出来ることを考え、社会の為地域住民の為に今出来ることを実行して行きたいと思って活動してきましたが、全て思っている様にはいかず、その場その場において通年通りのことしか出来ませんでした。

先ずは例会場が変わり崎陽軒の大友さん、田島さんには大変お世話になりました。この場を借りてお礼申し上げます。次に事務局の移動です。田中さんのご厚意で自宅を事務所にして頂き、クラブとして大変助かりました。本当にありがとうございました。

本年度は毎年恒例行事であるガバナー公式訪問も公式訪問前日にコロナ感染者が出た為に、前日の夜に志村ガバナーに連絡をとり、延期して頂き波乱のスタートになりました。

奉仕活動においては、神奈川公会堂で行われたB-SKY FESの支援、地元神奈川県で行われた区民まつり等、通年通りで、ただ規模を縮小しただけのように行ってしまい、区民まつりの出店

には、今後は議論して行かなければならない課題を残してしまいました。

会員増強は新しく5名の方が入会されましたが、退会者もいましたので、現在は49名です。是非、我がクラブは60名の目標で次年度もお願いしたいです。増強に関してはロータリーの重点課題でもありますので、引き続き皆様のご協力をお願い致します。

新しく行われた点は、馬場幹事に探して頂いたフードバンクの支援、この支援は田中年度にも引き継いで頂きたいと思っております。

パーカウOUNTERの設置、またスマイルBOX等のキャッシュレス決済については現時点では端末機ハードの納期遅れの為、7月中旬頃開始予定です。

そして我がクラブ初の宿泊での春の家族会、池田委員長、山本芳弘PPには大変お世話になりました。

次にクラブ細則検討委員会、河野委員長をはじめ委員の方々にはお世話になりました。神奈川県東クラブとしての細則見直しを行う事が出来ました。

また、本年度の国際奉仕活動は行うことが出来ず、スリランカ、台湾、マレーシア等についてもこれからどうするべきか、継続して行くのかどうするのか、国内での友好クラブ締結も視野に入れて議論して行きたいと思っております。田中次年度会長、よろしくお願い致します。

最後になりましたが、この1年間を通じていろいろな方々にお世話になり、またメンバーの方々の考え方やロータリークラブに対して自分の所属クラブや地区、他クラブ、他地区の勉強をさせて頂きました。馬場幹事をはじめ、理事役員の方々、各委員会の委員長、委員の皆様、会員の皆様には本当に感謝申し上げます。

一年間本当にありがとうございました。

◆副会長 金森 欣一



今年度の副会長を務めさせて頂きました金森です。大先輩の伊東副会長と共に、赤堀会長、馬場幹事を補佐させて頂きましたが、まずは赤堀会長。馬場幹事、1年間お疲れ様でした。

今年度は、例会場をここ崎陽軒本店に移しての船出となりましたが、不慣れな場所や事務局がない例会場でのクラブ運営をつつがなく遂行して頂きました各クラブ奉仕委員長をはじめ、各委員会の皆様に厚く御礼申し上げます。

今年度は例会の初日にガバナー補佐の公式訪問があり、クラブ協議会が開催されました。各奉仕委員会の皆様から出された年間活動計画書にありますように、3年目に突入したコロナ禍の中で色々な工夫を凝らして活動して頂いたと思います。

少し振り返ってみますと、8月の第三週に予定されていたガバナーの公式訪問が急遽キャンセルとなり、9月の第2週、しかも月曜に変更されるなど、日程の調整には苦労があったと思います。

親睦活動委員会には年末の家族会はもとより、泊りがけでの高野山、京都をめぐる春の家族会を企画して頂きました。思いのほか大勢の皆様にご参加頂いたことは嬉しい限りです。池田委員長、ご苦労様でした。

プログラム委員会の清水委員長には様々なジャンルの卓話者を選出頂きました。また新会員のイニシエーションスピーチもここ数年で最多ではなかったかと思えます。更なるクラブの活性化につながると信じております。また、新会員の多数加入に際しましては、会員増強委員会の皆様、特に加野委員、職業分類・会員選考委員会の月山委員長にはかいがいしく動いて頂きました。

副会長の役目としましては、赤堀会長を補佐し、会長不在のときは会長の任務を代行することですが、充分にその役目を果たせたかは、皆様のご判断にお任せいたします。今年は、地区外からのビジターもいらっしやいましたことは喜ばしいことでした。

6月3日には会長、幹事と一緒に七ヶ浜ロータリークラブの30周年記念にお伺いできたことは、副会長として良い思い出となりました。

最後になりますが、会員の皆様におかれましては、ご自身が所属している各委員会に積極的な参加を頂きましたことに感謝申し上げ、副会長としてのご挨拶とさせていただきます。

◆副会長 伊東 英紀



一年間、感謝の気持ちを込めて一言ご挨拶をさせていただきます。赤堀会長、馬場幹事をはじめ、今年度理事・委員長の皆様、一年間お疲れ様でした。

コロナの収束も見通しがつかない中、例会場の変更という慣れない会場でのスタートとなりました。

赤堀会長、馬場幹事の緊密な連携で、各委員会が積極的に活動し、無事年度を終了することが出来ました。改めて、会員皆様のご協力に感謝申し上げます、年度末の挨拶とさせていただきます。

◆幹事 馬場 佳子



今期もあと1週間となりました。みなさま、この1年はいかがでしたでしょうか。

まずはじめに、赤堀年度を支えて頂いた各委員のみなさま、そして会員のみなさま、事務局の田中さん、崎陽軒のフタッフのみなさまに心から感謝申し上げます。お陰様で、コロナ後の初めての年度を、事故もなくなんとか終えようとしております。本年度のテーマは「改革と変革」でしたが、実施のところ、ハプニングの連続でした。

まずは例会場がキャメロットジャパンからこちら崎陽軒と急遽変わったことです。崎陽軒のスタッフのみなさまも慣れないことの連続で戸惑われてことと思えますが、私たち役員も戸惑いの連続でした。

そして、予算です。例会場変更により、例会費だけで年間150万円ほど負担が増え、諸物価の上昇に加え、R I 分担金やロータリーの友の購読料も本年度より値上がりをし、予算の段階で約300万円赤字という数値に驚きました。とはいえ、1年を通じて、なんとか奉仕活動や親睦活動を実施できる状況となり、B-SKYフェスは3年ぶり、区民まつりは4年ぶりに開催の運びとなり、コロナ禍の縮小開催や様々な制限の中で、みなさまにとって決して満足のいく出来ではなかったとは思いますが、フードバンクとの連携など、なんとか奉仕活動の実施にこぎつけることができ、今後の下地を作ることができたのではないのでしょうか。

職業奉仕では崎陽軒のシウマイ工場の見学、親睦活動では年忘れ家族会、新人歓迎会や春の家族会では初めての宿泊を伴う形で高野山などをめぐりました。

また、神奈川ロータリークラブとの合同賀詞交換会も久しぶりに開催し、盛り上がりました。

新しい試みとしては、会員同士の親交を図るためのパーカウンターの設置、各ミーティングの合理化として、クラブフォーラムを例会後ではなく、例会中に実施したり、理事会やクラブ協議会などの時間短縮の取り組みを実施しました。

ニコニコのキャッシュレス化につきましては導入準備中で、来年度のはじめごろから運用開始予定です。

年度当初は、引継ぎがなくてわからない、わからない、という声を多く耳にしましたので、予算検討や区民まつりの今後の運用など、引き続きの検討課題につきましては、次年度へしっかり引継ぎして参りたいと存じます。

こうして1年間を振り返ってみますと、テーブルミーティングなども含めて、飲み会の多い年度だった、という印象ですが、それだけ楽しく過ごさせて頂いたと思っております。

最終例会はカハラリゾートのベイコートクラブで開催致しますので、皆様、たくさん飲んで、楽しく盛り上がり頂ければ幸いです。

これも皆様の温かいサポートがあつてのことと、重ねて御礼申し上げます、私の挨拶にかえさせて頂きます。ありがとうございました。



◆副会計 渡邊 淳 (代理)



今年度、会計を務めさせていただきました長野です。

新型コロナウイルスの蔓延は落ち着き、例会の開催も対面できるようになり、皆様とお顔を合わせながら会話ができるような、ありふれた日常が少しずつ戻ってまいりました。しかし、昨年の7月には安倍元首相が凶弾に倒れ、今年の2月にはウクライナでの紛争が始まる等、世界は混沌としております。

そんな折、当クラブも会場を変更し、新たな環境の中でスタートしてまいりました。会計としては、皆様のご協力を賜りながら一年を何とか全うできたと感謝しております。

次年度への課題としては、バランスの取れた予算とその執行ができるかどうか、ということだと認識しております。良い伝統を守りつつ、時代に合わせて変更すべきところは変更するという柔軟な発想を持って、次年度は飛躍の年になるよう微力ながら貢献させていただければ幸いです。

赤堀会長、馬場幹事、そして今年度役員の皆様、委員長の皆様、1年間本当にお疲れさまでした。

簡単ではございますが、年度末の挨拶とさせていただきます。

第3回クラブ協議会開催

6月23日(金) 例会終了後に、今年度最後のクラブ協議会を開催致しました。

各委員会より、1年間の苦労話や成果についての報告が行われました。

2022-23年度 3月～6月 テーブルミーティング報告

テーマ「新しい例会場の感想」

【第1テーブルミーティング】

令和5年2月21日(木) 18時～ 「クックフェイス」

テーブルマスター：渡辺 好史 サブマスター：友添 辰哉

5月18日(木)18:00より「権之助」にて第1テーブルミーティングを開催致しました。

出席者は14名。今回のテーマは「新しい例会場の感想」ということで活発な意見が出され大いに盛り上がったミーティングとなりました。

新しい例会場の感想として多かった意見は、「広くて、明るいのが良い」「バーカウンターの設置が良い」「従業員の対応が非常にようになってきている」といった肯定的なものでしたが、反面、食事や駐車場に関する要望もありました。

参加者の様々なお話を聞くことができ、また崎陽軒に移転するにあたっての苦労話、裏話などもあり、大変有意義なテーブルミーティングとなりました。

【第2・第3合同テーブルミーティング】

令和5年6月8日(木) 18時～ 「崎陽軒本店」

第2マスター：網野 雅広 サブマスター：河野 明光

第3マスター：中野 真理 サブマスター：長野 毅

当日は20名を超える会員に参加頂き、美味しいイタリアンを楽しみながら、新しい例会場について意見交換を行いました。

非常に多くの方が「良い会場である」と感じていらっしゃる事がわかりました。食事については、特に様々なご意見があり、量等に関し柔軟なご対応を頂けるとありがたいというご意見もございました。食事に関連して、予算管理の問題についても議論がなされました。

また、後方の席の方にとってはスクリーンが小さく、より大きなスクリーンがあるならば利用させてもらえないだろうかというご意見もありました。

今後も、例会場とは、当クラブの希望を伝えながらも歩み寄りの姿勢をもって、より良い関係を築いていくことが重要であるという話もありました。テーマ以外の内容に関しても、各所で話に花が咲き、終始笑いの絶えない、大変楽しく有意義なミーティングでした。

ご出席の皆様、ありがとうございました。



邁進していった。建築事業・結核療養所開設・製菓事業や教会設立などの「夢」がこの場所から始まりました。立派な学校が立っています。また、お菓子の「たねや」バームクーヘンの「クラブハリエ」もたねやグループです。売上高170億7000万だそうです。



近江兄弟社発祥の場所「創の家（はじめのいえ）」



よく時代劇で撮影につかう場所です



続きは次号に掲載

クラブ会員の広場

『チョイ悪おやじの一人旅』

矢野 修二

今回も近江八幡をご案内します。メンタムは近江兄弟社として発足し「神の国」の理想づくりについて語り合い町づくりに

次回〈7月6日〉の予定

新年度挨拶

会長、副会長、会長エレクト、幹事、会計